BEST AVAILABLE COPY

❷日本分類51 型 551 E 6

砂日本国特許庁

公開実用新案公報

@実開昭49-100017

庁内駐理番号 6831-32 6831-32 ❷公開 昭 49(1974) - 8.28

來請未 未請求

図多気筒ニンジン用燃料噴射装置

②実

顧 昭47-144984

魯田

顯 昭47(1972)12月19日

03考 案 省

保谷市中町 4の5の3

[7]

華谷宝

松本正雄

袋山市新狭山2の21の1

创出 顧 人 本田技研工業株式会社

東京都中央区八重洲5 の5

20代 理 人 弁理士 落合條

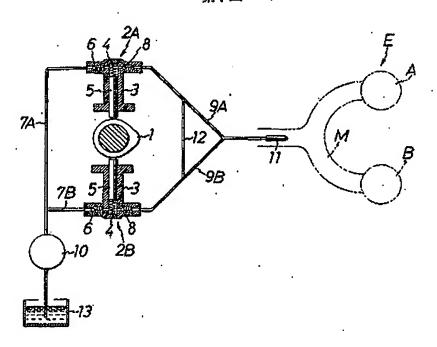
包突用新案登録請求の範囲

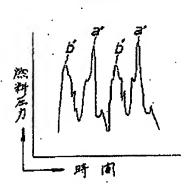
エンジンの回転に同説して互に異る時期に作動

される複数個の燃料噴射ボンブ2A.2Bの各生・出通路9A.8Bを多気筒エンジンの吸気マニホールドの分岐部に備えた共通の燃料噴射ノベル11 に連通し、前記各吐出通路9A,9Bの中間部を 互に連通してなる多気筒エンジン用燃料噴射装置。 図面の簡単な説明

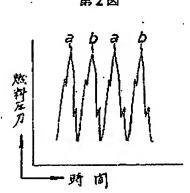
第1図は本考案基置の系統図、第2図は本考案 装置の燃料噴射ノメル部における燃料圧力線図 第3図は通路12を設けない場合の同燃料圧力線 図である。近はエンジン、Mは殴気マニホールド、 2A,2Bは燃料噴射ボンブ、9A,9Bは吐出 通路、11は燃料噴射ノズル、12は吐出通路 9A,9Bの中間部を逃通する通路である。

第1図





第3図



第2図